

関西医科大学 大学院講座・がんプロセミナー

顕微鏡の先へ：

がん診断におけるデジタルパソロジー・
デジタルサイトロジーの現在地と新技術

日時

令和8年1月23日（金曜日） 16:00～

会場

関西医科大学枚方キャンパス医学部棟4階
カンファレンスルームD
（〒573-1010 大阪府枚方市新町2丁目5番1号）

演者

武内 風香

（近畿大学医学部病理学教室 助教）

司会

坂本 毅治

（関西医科大学附属生命医学研究所がん生物学部門
学長特命教授）

【概要】

近年の人工知能（AI：Artificial Intelligence）の進化は目覚ましい。AIによる、大量のデータを分析し学習・推論・認識・判断する驚異的な能力はあらゆる分野で応用され、病理診断の現場では顕微鏡による目視観察からデジタル画像解析へと、歴史的な転換期を迎えている。本セミナーでは、WSI(Whole Slide Imaging)技術の向上とAIの台頭がもたらした臨床ワークフローの変遷について、欧米での先行事例を概説するとともにFDA承認されたデジタルパソロジー(DP)システム・AI診断支援技術を紹介する。

【主催】 関西医科大学附属生命医学研究所がん生物学部門

【共催】 阪神5大学サステナブルがん人材養成プラン

【問合せ先】 関西医科大学がんプロ事務局

ganpro◆hirakata.kmu.ac.jp／ 072-804-2305

・メールアドレスは◆を@に変換してください。

・学外からの参加希望の場合は事前にお申込みください。



阪神5大学サステナブルがん人材養成プラン

文部科学省採択事業
次世代のがん
プロフェッショナル養成プラン